

## 指定管理者実績評価シート

## 1. 基本情報

施設名	スポーツ施設		
設置目的	市民の体育の振興を図るため、体育館、運動場、市民プール等を設置する。		
指定管理者	名称	協栄・アシックスグループ	
	所在地	(代表企業所在地) 千葉県鎌ケ谷市新鎌ケ谷2丁目8-17	
	その他	※指定管理者が共同企業体の場合は、構成団体名を記入 代表者：株式会社 協栄 千葉支店 千葉県鎌ケ谷市新鎌ケ谷2丁目8-17 構成員：アシックススポーツファシリティーズ株式会社 兵庫兼神戸市中央区港島中町七丁目1番1	
指定期間	令和 元 年 4 月 1 日 ~ 令和 6 年 3 月 31 日 ( 4 年目)		
施設所管課	市民生活	部	スポーツ課

## 2. 評価

※ 指定管理者からの各種報告書や実地調査等の結果を踏まえた評価を「評価基準」に基づき記入。

※ 施設の特性に沿って、市が指定管理者に何を求めるのか、それを評価するために適切な評価項目を必要に応じて追加。

※ 評価に対するコメント欄は、市が指定管理者に求める運営内容に対し、どのような結果であったかという視点から、全ての評価に対してコメントを記入。

	項目	内容	評価	評価に対するコメント
施設管理・運営	維持管理	施設や設備の保守点検、整備、清掃等の適切な管理が仕様書や事業計画書どおりに行われているか。	B	仕様書や事業計画書に基づき適正に行われている。
	安全管理・危機管理	警備や防犯対策、衛生管理が仕様書や事業計画書どおり適切に行われているか。防災、防犯、緊急時の対策が整備され、それに沿った運用が行われているか。	B	仕様書や事業計画書に基づき適正に行われている。
	職員体制	仕様書や事業計画書に定めたとおり、安定的な運営が可能となる職員体制が取れているか。	B	仕様書や事業計画書に定められたとおりの職員体制が取れていた。
	職員の育成	職員の指導育成、研修体制、接遇状況は適切か。	C	新人職員や管理人への指導・研修不十分な点があった。
	運営体制	組織体制、連絡網等によるサポート体制が整備されているか。	B	連絡体制が整備されており、緊急時にも迅速に対応できていた。
		委託先との連携は図られているか。	B	委託先業者と連携し、適切な施設管理に努めていた。
自主モニタリング	より良い施設の管理運営に向けた取組みを継続的にしているか。	B	利用者アンケートにより利用者の意見に耳を傾け、要望の実現に向けた取組みを行っていた。	
サービスの質の向上	施設の利用実績	仕様書や事業計画書等に定めた利用実績（利用者数等）があるか。	-	中央体育館が新型コロナウイルスワクチンの集団接種会場として使用されていたため。市民プールが人数制限等の新型コロナウイルス感染拡大防止策を講じて開場されたため。
	実施事業の質の向上	仕様書で定めた事業や施設の効用をより発揮するような自主事業等を適切に実施しているか。	B	利用率が低い平日昼間の時間帯に継続的な事業を実施することで施設の効用を発揮することができていた。
	利用者への対応	利用者の平等な利用が確保されているか。利用者への対応は適切か。	B	利用者の平等が確保されていた。利用者への対応は適切であった。
	利用者満足度	施設の管理運営に対する利用者の満足度はどうか。	B	利用者アンケートでは全体満足度の項目において【とても満足】【満足】が全体の78%を占めていた。
	情報の発信	施設のPRや広報活動を適切に実施しているか。	B	ホームページやSNS、フリーペーパーを用いた施設の広報活動が実施されていた。
	地域等との連携	周辺地域、関係機関、ボランティア等との連携や情報交換等を図り、円滑な運営を行っているか。	A	各施設に近接する施設や団体、住民との連携・協議を行い円滑な施設運営を行っていた。
効率的な管理	収支決算状況	収支計画書に記載された予算と事業報告書に記載された決算で大幅な相違はないか。	-	ワクチンの集団接種、市民プールの感染症対策による人数制限があったため。
	利用料金の徴収	事業計画書どおりに利用料金を適切に徴収しているか。	B	事業計画書のとおり利用料金を適切に徴収していた。

その他	雇用関係	障害者や高齢者等の雇用は仕様書や事業計画書に記載されたとおりとなっているか。	B	施設管理人として高齢者の雇用が確認できた。障害者の雇用は確認できなかったが、積極的な募集をしていた。
		市内在住者の雇用確保が図られているか。	B	市内在住者の雇用を優先的に行っていた。
		雇用保険や労災保険には加入しているか。	B	雇用保険や労災保険に加入していた。
		最低賃金は確保されているか。	B	最低賃金は確保されていた。
	市内産業の振興	市内産業の振興への配慮はされているか。	B	市内事業者に依頼できる業務は優先的に市内事業者に業務を依頼していた。
	環境保護	環境基本計画、地球温暖化対策の実現に取り組んでいるか。	B	施設の節電やごみの減量に取り組んでいた。
	法令遵守	法令等は遵守されているか。	B	法令等を遵守していた。
個人情報保護 情報公開	個人情報は適正に管理されているか。 情報公開請求への対応は適切か。	B	個人情報は適切に管理されていた。 情報公開請求への対応は適切かつ迅速であった。	

【個別評価項目の点数換算】

A (優良) : 8点	B (適正) : 5点	C (課題有) : 2点	D (要改善) : 0点
-------------	-------------	--------------	--------------

総合評価	B (適正)	(合計点 : 105 点) (得点率 : 79 %) ※小数点以下、切捨て (満点 : 132 点)
総評	<p>研修体制に一部課題が見られたが、全体的に適正な施設運営・事業実施がなされていた。引き続き新型コロナウイルス感染症対策を講じながらの業務が強いられたが、そのことに対するノウハウが蓄積されたことにより昨年度よりも滞りなく施設運営や事業を達成することができた。地域との連携や施設の近隣住民に対する理解は、現指定管理者の豊富な経験と実績を大いに生かすことができ、公共施設として円滑に運営することができた。</p>	

【総合評価の算出方法】

A	優良	該当する各評価項目の最大値（満点）に対する評価の合計値の割合が85%以上 かつ すべての項目においてB評価以上 かつ 評価項目【施設管理・運営】及び【サービスの向上】の各区分においてA評価があり、当該2区分におけるA評価が4項目以上
B	適正	該当する各評価項目の最大値（満点）に対する評価の合計値の割合が75%以上 かつ D評価がなく、C評価が1項目以下
C	課題有	該当する各評価項目の最大値（満点）に対する評価の合計値の割合が40%以上 かつ D評価が1項目以下
D	要改善	該当する各評価項目の最大値（満点）に対する評価の合計値の割合が40%未満 または D評価が2項目以上

3. 課題解決の結果 ※ 事業年度とその前年度に生じた課題への対応結果を、いつ頃どのように改善したか等を記入

<p>【事業年度とその前年度からの課題】</p> <p>①3年ぶりの市民プール開場を行うため、新型コロナウイルス感染症対策を含めた開場方法の検討をする。そのうえで事前準備や施設の安全対策に万全を期した状態で施設を運営する。 ②利用者をさらに満足させるような施設の運営方法を研究・検討する。 ③施設の老朽化による修繕費の予想以上の膨張が想定されるため、先を見据えた修繕計画案を提出する。</p> <p>【課題への対応結果】</p> <p>①基本的な感染対策だけでなく、施設ごとの実情に合わせた入場者数の制限や新たな予約方法の導入をして利用者の安全を担保して市民プールを開場することができた。 ②新型コロナウイルス感染症による様々な制約もあり、前進的な施設の運営方法を見出すことは困難であった。 ③老朽化による突発的な修繕をなくすことはできなかったが、令和5年度当初予算要求と今後の適切な施設運営に向けた計画的な修繕案を作成することができた。</p>
---

4. 次年度の管理運営に向けた課題 ※ 次年度の管理運営に向けての課題や指定管理者に取組んでほしいこと等を記入

<p>①「アフターコロナ」に合わせた柔軟な施設運営・事業の提案を行ってほしい。 ②引き続き利用者をより満足させるような施策について検討し実現させてほしい。 ③施設の実態に見合った修繕計画の更新を進めてほしい。 ④DXやカーボンニュートラルなど時代に見合った業務改善を検討し実現させてほしい。</p>
---

5. 労働条件審査の結果 ※ 審査結果の総評を記入

要改善事項なし
---------